eYACHO for Business

第3版

フォーム作成ガイド

・本書では、iPad(iOS 13・横向き)の eYACHO for Business を使って説明しています。画面や利用できる機能が、お使いの eYACHO for Business と異なる場合があります。

・本書では、フォーム作成に関する機能を紹介しています。基本的な機能の操作は、マニュアルや管理者ガイドでご確認ください。
 マニュアルや管理者ガイドは、次のところから参照できます。
 マニュアル: eYACHO for Business の画面右上 >「マニュアル」
 管理者ガイド: Web 管理ツールのトップページ/管理者メニュー>「ダウンロード/リンク」

- ・ノートを作成した OS 環境とは異なる OS の eYACHO for Business でノートを開くと、フォントの違いによる文字の送り・改 行のズレがあることをあらかじめご了承ください。源ノ明朝、源ノ角ゴシックフォントをお使いいただくと解消されます。

目次

1.	はし	じめに	3
2.	1-1 1-2 ファ	_{フォームとは}	5
3.	_{方法 1} _{方法 2} 部日	PDFをeYACHOに読み込む	7
4.	3-1 3-2 3-3 3-4 テン	フォーム部品を配置する	10
5.	4-1 4-2 ファ	^{テンプレートとして登録する}	12
	5-1 5-2 5-3 5-4 5-5 5-6 5-7 5-8 5-9 5-10 5-11 5-12 5-13 5-14	チェックボックス12数値フィールド121行テキストフィールド14テキストフィールド15選択フィールド16日時入力フィールド17日時表示フィールド19イメージフィールド20PDF フィールド21電話番号フィールド21電話番号フィールド23バーコードフィールド25採番フィールド27承認フィールド28	
6.	ファ	トーム部品の詳しい設定	30
	6-1 6-2	共有リストを登録・利用する	

1. はじめに

1-1 フォームとは

管理者は、複数のメンバーが同じ内容を記入したり繰り返し貼り付けたりする書類を、**フォーム**として 作成して用意しておきます。

フォームを用意すると、メンバーが簡単な操作・入力をするだけで、現場で綺麗な書類が完成します。 会社に戻ってパソコンで書類を作成する手間と時間が省略できます。



管理者は、必要な部品を選んで配置するだけでフォームを作成できます(ノンプログラミング)。 現場ごとに少し異なるフォームの項目は、現場で簡単に編集できるので、管理者の時短に貢献します。

1-2 フォーム作成の流れ

出来上がりをイメージします。ベースとなるフォーマットの準備をし、どのような部品フィールドや 表などのユニットを追加するか計画しておきます。

Step1 フォーマットを用意する



方法1: PDFをeYACHOに読み込む 他のアプリで作成したフォーマッ トを PDF形式で保存し、eYACHO に読み込んで利用します。 → P.5 **方法2**: eYACHO で作成する eYACHO のページに、図形や写真 を貼り付けたり、テキストを入力 して、フォーマットを作成します。 → P.6

Step2 部品フィールドや表などのユニットを配置し、設定する



Step3 フォームをテンプレートとして登録する

作成したフォームは、手帳のリフィルのように使えるテンプレートとして登録し、チームで共有します。 ▶テンプレートとして登録・利用する(P10)

フォームをメンバーが利用する ページを追加するときに、テンプレートにした フォームを選びます。

2. フォーマットを用意する

方法1 PDF を eYACHO に読み込む ······P5 方法2 eYACHO でフォーマットを作成する ······P6

方法 1 PDF を eYACHO に読み込む

①他のアプリで PDF を表示します

ここではメールアプリを使って 説明します。 PDF を長押しし、「共有」を タップします。





③「eYACHO5にコピー」をタッ

ノートが個人フォルダに作成されます。 「新しくシェアノートを作成しますか?」と 表示された場合は、[はい]を選ぶとシェア ノートを作成できます。

④「回転」「表示位置」を選び、「完了」をタップします



方法2 eYACHO でフォーマットを作成する



新しいノートが表示され、ノート編集画面が表示されます。編集してフォーマットを作ります。 ※ノート編集について詳しくは、 => 「マニュアル」をタップしてご確認ください。



3. 部品フィールド・ユニットを配置する



3-2 フォーム部品の動作を確認する



値をクリアする

動作の確認が終わったら、入力したデータをクリアします



3-3 ユニット(表)を追加する

表を追加し、表計算ソフトのように使うことができます。 データの入力から計算までノート上でできるため、アプリを切り替える必要がありません。



3-4 ロックする

配置が終わったら、位置をロックします。フォーム部品に入力したり、選んでいるときに、フォーム部 品が誤って編集・移動してしまうことを防ぎます。

① 🖗 をタップして、ロックしたいフォーム部品を選びます

②表示されるメニューの「操作」>「選択をロック」「位置をロック」 「すべてをロック」から選びタップします



ロックを解除する

「位置をロック」を解除する

① 🖗 をタップして、ロックを解除) [②表示されるメニューの「操作」>	「位置のロックを解除」
したいフォーム部品を選びます		または「すべてのロックを解除」	をタップします

「選択をロック」「すべてをロック」を解除する



4. テンプレートとして登録・利用する

作成したフォームをテンプレートとして登録します。テンプレートとして登録すると、ページを追加するときに、 手帳のリフィルのように選べます。

4-1 テンプレートとして登録する



マイテンフレート テンプレート一覧の「マイテンプレート」に登録されます。

共有テンプレート テンプレート一覧の「共有テンプレート」に登録されます。 共有先チームのメンバーのテンプレート一覧にも表示されます。



テンプレートを削除する





5-2-2 数値フィールドの設定をする・入力する





用時	の初期値	
~	登録時のまま	
	名前	
	法人名	
	ユーザーID	
	メールアドレス	
	タイトル	
	チーム名	
	フォルダ名	

eYACHO のアカウント情報を自動的に表示する

担当 山田太郎

- ①「アイテム / テンプレート利用設定」で、eYACHOのアカウント情報 から自動的に表示したい項目(ここでは「名前」)を選び、設定を終わります。
- ②1行テキストフィールドを長押しして[操作]>[アイテムの登録]を選び、①をアイテムとして登録します。
- ③ ┿ >「アイテムを追加」をタップし、②のアイテムを選ぶと、①で 選んだ項目を自動的に表示したフィールドが追加されます。

※①が含まれるノートをテンプレートとして登録すると、テンプレートを開いたときに自動的に①で選んだ項目を自動的に表示したフィールドを含むノートが開きます。
▶テンプレートとして登録・利用する(P10~)

5-4 テキストフィールド

複数行のテキストを入力できるフィールドを追加します。

5-4-1 テキストフィールドを追加する



5-4-2 テキストフィールドの設定をする

① 🖗 をタップし、テキストフィールドを選びます





5-5 選択フィールド

タップして選択できるフィールドを追加します。





5-6 日時入力フィールド

日時や時間を入力できるフィールドを追加します。

5-6-1 日時入力フィールドを追加・入力する



④日付をタップします

	<	20)19年(6月	\rangle		
B	η	0K	187	*		2	ן
26	27	28	29	30	31	1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	日付を入
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	her	28	29	
30	1	2	3	1	5	6	

日付が追加されます。

2019/06/20

5-6-2 日時入力フィールドの設定をする

① 🖗 をタップし、日時入力フィールドを選びます

②表示されるメニューの「フォーム」>「日時入力 フィールドの設定」をタップします



	キャンセル 日時入力フィールドの設定 完了	3 +++ :+
	フィールド設定	
けのみ	枠線	「まテ形式」で「ロ付のみ」な
11000		
ャンセル 表示形式 売了	NAC - SOF	んたとさ選べより
日付のみ 特別のみ 日付と時期	表示設定	カレンダー
的關於	表示形式 2019/01/02 >	
2018/01/02	文字スタイル Arial >	〈 2018年3月 〉
2018/12	プレフィックス/サフィックス	
18/01/02	配置	25 26 27 28 1 2 3
	横左中右	4 5 6 7 8 9 10
刻のみ		11 12 13 14 15 16 17
	縦 上 中 下	
VILL RADA AI	バーコードで表示 しない >	18 19 20 21 22 23 24
日付のみ 時刻のみ 日付と時刻		25 26 27 28 29 30 31
制度式 03:00	編集設定	1 2 3 4 5 6 7
3:00	入力方法	
03:00:00	カレンダー ピッカー	
	分如単位	ピッカー
	1 5 10 15 30	- /
1付と時刻		日付を選択 完了
マンセル 表示形式 三丁	クリアボタンを表示する	
	フレースホルダ タップして日付を入力 》	2003er-pp 1129 202
日行のみ 時期のみ 日行と時期	操作可能な人 すべての人が操作可能 》	2015年 12月 3日 2016年 1月 4日
2018/01/02		2017年 2月 5日
2018/1/2	アイテム/テンフレート利用設定	2018年 3月 6日
18/01/02	利用時 (2)初期 価	2019年 4月 7日
	● 登録時のまま	20214 6月 9日
示形式」で時刻表示を選んだと言	利用した日に連動	Street, 255, 1967
	ページに連動 >	

利用時の初期値

利用した日またはページに連動して、次の 場合に自動的に表示されます。

 テンプレートとして登録したフォームを 開いたとき

▶テンプレートとして登録・利用する(P10)

アイテムとして登録した日時入力フィー
 ルド → >「アイテムを追加」で追加し
 たとき



5-7 日時表示フィールド

デイリーページの日付を基準に設定した日付を自動的に表示します。デイリーページで利用できます。

5-7-1 日時表示フィールドを追加・入力する



5-7-2 日時表示フィールドの設定をする

① 🖗 をタッ	プし、日時入力フィ-	ールドを選びます (②表示されるメニューの「フォーム」>「日時表示 フィールドの設定」をタップします
		カット コピー ペースト 新殿 融作 2 コーム マオーム 日村後ホフィールドの設定 く く 2018/03/07 2 つ ④
③「日付表示	フィールドの設定」	をして「完了」をタップします
キャンセル 日付表示	フィールドの設定 完了	
フィールド設定		
枠線		
背景色	なしき	
表示設定		日付を相対で指定します
表示形式	2018/01/02 >	
表示する日	ディリーページの日 🕽	***E/* 87.*9E
		日秋多期时于新学家表
文字スタイル	ヒラギノ角ゴシック >	8 A B
文字スタイル プレフィックス/サフィッ	ヒラギノ角ゴシック 》	
文字スタイル プレフィックス/サフィッ	ヒラギノ角ゴシック 》 > > >	4 A B B
文字スタイル プレフィックス/サフィッ 配置	ヒラギノ角ゴシック 》	● <u>n</u> <u>ま 田</u> 2日前 デイリーページの日
文字スタイル プレフィックス/サフィッ 配置	ヒラギノ角ゴシック 》 メウス 》 横 左 中 右	▲ A 本 田 2日前 日前 デイリーページの日 日日後







ると発信します



5-11 ボタンフィールド

タップするだけで「印刷」「メール送信」「URLを開く」などができるボタンを追加します。

5-11-1 ボタンフィールドを追加する



5-11-2 ボタンフィール	,ドに機能	を設め	定をする		
①「ボタンフィールド」を タップします	②「ボタンフィ するコマント	ィールド ド」をタ	[、] の設定」で「実行 マップします	③追加したい機能を選びま	च
4	キンセル ボタンフ	イールドの	の設定 完了	印刷する」を選びま	– ੯ ਰ
	****				2
	枠線		>	キャンセル コマンドの設定	完了
	背景色		(C) > (コマンドを選択	
	角丸め			✓ なし	
			裏 中 強	プリンターで印刷する	->2
3	長示設定			メールで送信	*
	ラベル	_	613.6	アプリケーションに送る	2
-	文字スタイル		Arial >	フォルダに保存	5
	RC III.	10	1 左 中 右	ページの保護	2
		10	E E E E	ページを追加	2
				ノートを開く	3
3	現行設定 またまるコマンド		61.5	URLを開く	
 ④選びます キャンセル フリンターで印刷する 完了 ディエロページ 「完了」をタップします 「ボタンフィールドの設定」に戻るの で、「ボタンのデザイン」や「表示設定 をし、「完了」をタップします。 	プリンタ 印刷する メールで アプリケ ンに送る フォルダ ページの ページを	 ーで 送信 ショ に保存 切替 追加 	「現在のページ」または きます。 「現在のページ」または 「GEMBA 形式」でメー 「宛先」「件名」をあら 「現在のページ」または 「GEMBA 形式」でほか ノートまたはページク ページ単位で編集できた 現在のページから、指 表示倍率を「用紙全面」	は「すべてのページ」をプリンター に「すべてのページ」をプリンター い送信します。 かじめ設定しておくこともできま に「すべてのページ」を「PDF」「JF のアプリに送ることができます。 リップをフォルダに保存します。 ないように保護するかどうかを設定 定したページにジャンプします。 」「用紙幅」に変更できます。 た用紙でページを追加します。	-で印刷で PEG」「CSV」 す。 PEG」「CSV」 Èできます。
● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ノートを	開く	作業マニュアルが記載 選んだノートのページ	されたノートなどを開くときに便 [;] を選ぶこともできます。	利です。
小ダンが迫加されます。ダップすると 設定したコマンドが実行されます。	、 URLを開	<	入力した Web ページを Google マップなどアフ	と開きます。 プリを起動する URL も指定できま ⁻	す。

5-11-3 設置したボタンフィールドの設定を変更する

① 🖗 をタップし、ボタンフィールドを選びます

②表示されるメニューの「フォーム」>「ボタ ンフィールドの設定」をタップします



「ボタンフィールドの設定」が表示されるので、 設定します。

5-12 バーコードフィールド

バーコードリーダーで読み取ったバーコードデータをノートに入力することができます。 カメラで読み取ることもできます。

はじめにバーコードリーダーと iPad をペアリングしておきます。 バーコードリーダーのペアリング方法は、バーコードリーダーの説明書でご確認ください。

5-12-1 バーコードフィールドを追加する



5-12-2 バーコードフィールドでデータを読み取る



バーコードフィールドをタップすると表示されるカメラに バーコードをかざすと、データが入力されます。



5-12-3 設置したバーコードフィールドの設定を変更する

 ②表示されるメニューの「フォーム」>「バーコード フィールドの設定」をタップします



③「バーコードフィールドの設定」をして、「完了」をタップします



文字数 6

001234567895

0

123456

5-13 採番フィールド

シリアルナンバーなどルールのある番号を採番します。 ノートテンプレートに採番フィールドを追加すると、 テンプレートを開いた順で自動的に採番されます。



5-13-1 採番設定を登録する



パスワードをリセットする

採番設定のパスワードを忘れたとき は、管理者にパスワードのリセット を依頼します。 -管理者権限を持つユーザーは、採番 名を選んで「パスワードの変更」タッ プしパスワードをリセットします。_

追加	5	削除
✓ 品質管理		
○ 案件管理		

5-13-2 採番フィールドを追加する



5-13-3 採番フィールドを設定する

①採番フィ- ②「採番名」	ールドをタップします をタップします	す) ③「5-13-1 採着 (P27)」で設 タップします	香設定を登録する 「 定した採番名を 「 」 「 」 」
ちゃいわれ 短乗つノ		キャンセル 採番設定の	選択
	ANT WARKE JUST	18.0	(金社)
イールド設定 枠線		100.001	(金社)
背景色	40 >	indexe	(金社)
設定		-	(金社)
マテスタイル	ヒラギノ角ゴシック >	Casting .	(金社)
		808.00	(金社)
		11111110	(金社)
		0.0.1	(金社)
定て探告する	01	3-198	(金社)
18	3	-	(金社)
		BATTON .	(金社)
		and the second s	1000

ヤンセル 採番設定の	直扒
1812	(金社)
1010-002	(金社)
intere .	(金社)
-	(金社)
Castory .	(金社)
ROARC:	(金社)
TTT AT IM	(金社)
and.	(金社)
1-198	(金社)
	(金社)
Bernol.	(金社)
現場巡視記録採書	(金社)

④「採番フィールドの設定」で 「完了」をタップします

自動採番する

採番フィールドが設定されているノー トを、テンプレートとしてチームフォ ルダに保管します。 チームフォルダのノートテンプレート を開いた順に、自動的に採番されます。

A20190625002

5-14 承認フィールド

タップするだけで承認でき、いつ誰が承認したのかを確認できるフィールドを追加します。

5-14-1 承認フィールドを追加する





「クリア」をタップすると、空欄に戻ります。

6. フォーム部品の詳しい設定

6-1 共有リストを登録・利用する

共有リストを利用すると、リストをファイル (テキスト・CSV) で管理できるため、リストの登録・更新 が簡単になります。

共有リストを利用できるフィールドは、1行テキストフィールド・数値フィールド・選択フィールドです。

6-1-1 共有リストをストレージに保存する

次のように共有リストを作成し、ストレージに保存しておきます。

拡張子	説明
txt	1行がリストの1項目
csv/tsv	カンマまたはタブで区切られたデータ 1 行目 : 列名 2 行目以降 : リスト項目

※リスト項目が数値のみの場合は、数値フィールドでも利用可能です。

6-1-2 共有リストを登録する

登録した共有リストは、全社で利用することができます。

│ ①ノート一覧画面で、 🔁 >「共有リストの管理」をタップします



6-1-3 共有リストをフィールドに設定する

ここでは、1行テキストフィールドに共有リストを設定する方法を説明しています。 数値フィールド・選択フィールドを利用するときも同じ操作をします。



谷口ガス合資会社

6-1-4 共有リストを更新する

共有リストを更新すると、共有リストを利用しているフィールドのリストは、自動的に更新されます。



チームに登録した場合

ノート一覧画面で、チーム名を長押しし、表示される メニューの「操作」>「共有リストの管理」をタップ します。

個人フォルダ	
▼ チームフォルダ	共有リストの管理
▶ 2 フォルダ作成 設定 111 3	フォルダの表示設定
* /** I####	パッケージの選択
~	チームの削除

共有リストのパスワードを忘れたとき

プします	タップします	X1 E	[完了]をタップします		
共有リストの管理 閉じる	戻る パスワードをリセット		キャンセル パスワードをリセット 完		
白 インボート パスワードをリセット	(全社)		事業所 のパスワードをリセットします。		
(全社)	事業所		管理パスワードの変更		
⊖ 事業所	区間	2	バスワードの確認入力		
😑 区間	実施者	5.			
⊖ 実施者					

6-2 条件付き書式を追加する

ここでは、チェックボックスに条件を設定する方法を説明しています。 数値フィールド、1行テキストフィールド、バーコードフィールドを利用するときも同じ操作をします。



ヤンセル 条件付き書式 完了	キャンセル	ルールを	追加	完了	
ルールを追加	ルール				
空である	次の範囲内			×.	
空ではない	1	0 ~	3	0	
身しい	スタイル				
停しくない	枠線		変更しない	>	
たきい	背景色			15-	
LE CONTRACT	文字色		変更しない	>	
はい	(四1) 米(古つ)	11 15 - 50	セクレモ・北国		
۲F	19川) 奴値ノイ	ールトか <u>き</u> た粉値が	ごのとさ ・ 月す 1 ~ 2 の 筋囲 ⁻	R巴を臾巴 であスとキ・背	早伯たピンク
6囲内	八月1911	/こ奴 恒刀、	「うり肥田	しめるとき・月	泉口でヒノフ
范囲外					

1 行テキストフィールド

キャンセル 条件付き書式 完了	キャンセル ルールを追加 完了
ルールを追加	ルール
空である	テキストが次を含む
空ではない	要確認
一致する	スタイル
一致しない	枠線 変更しない ≫
始まる	背景色 (二) >
終わる	文字色 変更しない >
含む	例) 1 行 テ セフトフィールドに「 亜確認」 と λ 力 さ れ た と き・ 背 暑 色 を ピ、
含まない	
	タップレてテキストを入力 「ミ亜確認

バーコードフィールド

キャンセル 条件付き書式 完了	キャンセル ルール	を追加 完了	
ルールを追加	ルール		
空である	テキストが次で始まる	× .	
空ではない	1	0	
一致する	スタイル		
一致しない	枠線	変更しない 🎐	
始まる	背景色		
終わる	文字色	変更しない >	
含む	個1 バーコードフィー		キステセフトが入力されたとき
含まない	商) パーコード ノイー 背景色をピンク		
	タップしてバーコー	ドを読み込み 📫 123	345670

・iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

- iPad は、Apple Inc. の商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- •その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- •本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、本書の著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- •本書の内容は予告なく変更することがあります。

2020 年 10 月 8 日 © 2020 株式会社 MetaMoJi